療養病床経営セミナー日程表【大阪】

急性期医療への資源集中投入に伴う慢性期医療の役割とは -

【開催日】平成 21 年 10 月 22 日（木） 【会場】毎日新聞ビル・オーバルホール

主催：独立行政法人福祉医療機構

慢性期・維持期の医療を担う療養型病床は、急性期・亜急性期病床などの患者の受け皿として、そして、リハビリテーションの充実や在宅への連携など幅広いニーズに応える病床として、地域の医療提供レベルを維持・向上するうえで欠かせない役割を果たしてきた。

そのような中、国は、急性期医療を中心に人的・物的資源を集中投入して、入院期間の更なる短縮を目指そうとしている。このことは、言うまでもなく、慢性期・維持期の受け皿病床の重要性が一層増すことを意味するのではなかろうか。

このセミナーでは、慢性期医療のマネジメントに取り組む第一線の学識経験者、実践者の方々を迎え、変化の潮流の真っ只中にある、療養病床のこれからの役割と将来を展望します。

10:00～10:20	受付
10:20～10:30 (10分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事 青柳 親房
10:30～12:00 (90分)	「慢性期医療を巡る諸課題と将来の経営展望」 <講師> 一般社団法人日本慢性期医療協会 会長 武久 洋三氏 (医療法人平成博愛会 博愛記念病院 理事長)
12:00～12:55	休憩 (55分)
12:55～13:00	医療貸付事業のごあんない <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 大阪支店 医療審査課
13:00～14:30 (90分)	「急性期医療への資源集中に伴う慢性期医療の役割とは」 <講師> 東京医科歯科大学大学院 医療経済学分野 教授 川淵 孝一氏
14:30～14:40	休憩 (10分)
14:40～16:10 (90分)	「慢性期医療の今後の経営戦略について」 <講師> 医療法人社団富家会 富家病院 理事長・院長 富家 隆樹氏 (一般社団法人日本慢性期医療協会 常任理事)
16:10～16:30 (20分)	「経営指標から見た療養病床の経営状況」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 経営支援室 経営企画課長 千葉 正展

講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。